

2020年5月7日

(第5報) 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う対応について

ナブテスコ株式会社は、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大に対応して、社内外への感染防止と当社グループの各拠点に勤務する従業員の安全確保を目的とした「グループ対応方針」および「グループ従業員へのガイドライン」を策定し、3月2日より5月6日まで、これらに則った対応をまいりました。

現況、感染拡大は収束しておらず、また、日本政府によって緊急事態宣言が5月31日まで延長されたことから、当社の対応を当面継続してまいります。

今後も、従業員、地域住民の皆様および関係者の皆様の安全を最優先に考え、感染拡大の抑止に努めてまいります。

1. 「グループ対応方針」

ナブテスコグループは、新型コロナウイルス感染拡大に伴うリスクに対し、以下の方針に基づき必要な対応を行う。

- ① グループ従業員を含むステークホルダーの健康維持を最優先する。
- ② 製品及びサービスの継続的な提供に努める。
- ③ 経営機能の維持に努める。
- ④ 罹患の疑いのある従業員若しくは濃厚接触者が見つかった場合は、報告ルールに則り、管轄の保健所に届出を行い指示に従う。

2. グループ従業員へのガイドライン

上記「グループ対応方針」に基づき、以下のガイドラインを制定し、グループ従業員において周知徹底する。

- ① 東京本社の勤務体制を「交代勤務」から「在宅勤務」へ変更し接触頻度の低減を図る
- ② 海外出張の禁止
- ③ グループ内の製造拠点・事業所間の出張は基本禁止
- ④ 会社主催の研修や会議等の開催の禁止
- ⑤ 全社員、入社時の検温の実施
- ⑥ 社内でのソーシャルディスタンスを維持した行動
- ⑦ 事業所への通勤時の感染防止策の実施として、フレックス勤務の対象拡大、通勤バスの増便、自家用車通勤の推奨
- ⑧ 臨時休校の実施校へ通学する子のいる従業員への「在宅勤務」への移行、特別休暇の付与等

以上